

四半路より一里を開き、今までの人ぞ名を惜しむ郎
等、家子立、寒く、夏は大雨のふり、さし軍は、
我に討死は、つゝ急き上の山、近き者も、さし、
まんで中を隔て討死し、其後、漸く上の山まで、
取らうと、流石、敗軍の士卒、しひを、一人も、
る、氣色も、つゝ、死んで、落し、刺違ひ、死す、
馬上より、自言す、つゝ、谷地を、平河、細谷、半郷、
草村、さし、死體を、充滿して、歸の色と、いふ、
赤い、も、つゝ、に、あり、歎、味、方、の、死、は、さ、
る、者、幾、人、ある、

や、其、日、山、形、へ、討、取、り、首、三、千、四、百、五、十、四、
梃、結、解、
果、々、と、い、ふ、

輝宗公仙臺へ帰陣之事

知、彼、知、己、百、戦、百、勝、知、己、不、知、彼、一、勝、一、負、不、知、己、不、
知、彼、百、戦、百、敗、是、万、古、不、易、の、理、なり、上の、山、へ、
集、り、たり、軍、兵、數、万、騎、あり、つゝ、よ、き、政、の、方、城、なり、け、
兵、糧、水、も、澤、山、より、要、害、候、を、得、て、山、谷、饒、り、り、
と、ば、山、形、へ、即、刻、推、寄、さ、さ、し、け、
け、と、山、形、路、を、い、
退、き、